

令和4年度第2回瀬戸市図書館協議会
議事録

日時：令和5年2月27日（月）午後2時55分から16時まで

場所：瀬戸市立図書館 1階 集会室

出席者：12名

<会 長> 中井 孝幸

<委 員> 加藤 和守（副会長）、秋山 理咲子、石川 良文、小川 剛、加藤 絹子
金澤 一、近藤 彰住、吉田 祐三子

<事務局>図書館長 吉村 きみ、図書館専門員 幸村 弘美、図書館主任 湯澤 綾子、

欠席者：加藤 淳

傍聴者：2名

議事内容：

1 開会

事務局（図書館長）進行

- ・ 会議成立の報告
- ・ 傍聴者へ注意事項の説明
- ・ 委員へ議事内容記録のための録音の説明
- ・ 閉会予定時刻の説明

2 あいさつ

○館長

出席について感謝する。コロナの状況も落ち着きつつあり、本日から愛知県は「厳重警戒」から「警戒領域」へと移行した。当館は引き続き換気等の対策を講じ利用者の方々が安心して過ごすことが出来るよう運営していく。

本年度はコロナ対策と併せて施設の狭隘化もあり敷地内を有効に活用することを考え、テラスを改修し、犬走りの整備と藤棚のテーブル席を一新した。藤棚のテーブル席では寒い中でも高校生が昼食をとる姿や、グループ学習に利用している姿が見られた。集会室西側の芝生広場は、下水道敷設工事のため芝生を剥がした。現在は雨風で土が流されるのを防ぐためブルーシートで養生をしているが、今年度中に再度張る予定である。

本日は令和4年度の活動報告として図書館まつりの開催結果と利活用計画の取組み状況について報告をする。委員のみなさまの忌憚ないご意見を頂戴したい。

○事務局

- ・ 資料確認

3 議事

○事務局

議事に移る。議事については、瀬戸市図書館協議会条例第8条第1項の規定に基づき中井会長を議長として進行をお願いする。

○会長

三寒四温で少しずつ春に近づいていく。先日、日本図書館協会の図書館建築研修会で、「多機能融合型の図書館について」板橋区立中央図書館で基調講演をした。

板橋区立中央図書館の見学もしたが、目の前に平和公園があり図書館と一体化している。図書館と公園の間にテントを張り、一日過ごすような若い人たちや、家族連れの姿もみられるようだ。公園等、周囲との環境による図書館の造り方は大切だと感じている。図書館は屋内であるが、屋外空間との関係も大切だと思いながら見学をした。また機会があれば紹介したい。とても賑わっており、新しい利用者層が影響を受けていると聞き印象的だった。

本日はよろしく願いしたい。

(1) 図書館まつり（開催結果）について

事務局（図書館長）より資料1に基づき説明

○会長

事務局からの説明に対しご意見・ご質問等はあるか。

○委員

8.読み聞かせボランティアステップアップ研修についてだが、図書館として次に発展させるような企画は考えているか。学校経営案を見たが、学校図書館の開館時間は昼の15分という時間だった。放課後30分でもこのようなボランティアの方がお手伝いをしていただけると、学校図書館の利用が増えるのではと思ったので提案をした。

○事務局（図書館長）

ボランティアステップアップ研修については来年度も実施しようと考えている。

その際、図書館ボランティアと学校ボランティアの交流と情報交換の場所として引き続き行っていきたい。

それぞれの方の力を発揮していただき、学校図書館を使っていただけるようになれば良いと思う。ボランティアの力だけで実現できるものではなく、図書主任の先生方にもボランティアの紹介をし、図書館としても学校支援ができることを伝え学校図書館の充実ができるとよい。

○委員

学校では読書まつりを行っている。その際、学校から図書館へお話し会をしたい等でボランティアの派遣をしてほしいというような話がある。学校図書館は読書をする場だけではなく、調べ学習等授業でも使用しているため、ボランティアも学校図書館も全く使用していないわけではないと思う。

○委員

図書館まつりは、非常にたくさんの事業がありとても良い試みだと思う。

多世代を対象とした事業があり幅広い人たちが楽しめたと思う。

子ども一日司書やキッズルームは子どもが対象だと思うが、1.映画上映会、3.いい歯の日、7.本のリサイクル市、8.読み聞かせボランティアステップアップ研修はどのような年代の方が参加したのか、男女構成もわかれば教えてもらいたい。

○事務局（図書館長）

3.いい歯の日については、テーマに沿った図書を展示紹介する玄関展示を10月27日から11月23日まで行った。11月8日は健康相談を実施したが特別な告知はしておらず、来館者を対象とした。相談実施日は平日の午前中であったためご年配の方が多かったように見受けられた。男女比は半々だった。

7.本のリサイクル市については、各年齢層の方が来館された。

8.読み聞かせボランティアステップアップ研修については、子育てが一段落された方がボランティアとして活動されている。このため、参加された方の年代は40代、50代の女性が多かった。2名ほど男性が参加した。

9.絵本作家のトークショーも40代から60代で女性の参加が多かった。

10.図書館めぐりは、8名が参加していただき、60代の方が多かった。

1.映画上映会については50代60代女性が多く男性が時々参加する。

○委員

10.図書館めぐりの件だが、県立高校と実施されており市の図書館が支援していることが非常に珍しく思う。いつ頃からの取組みなのか、また図書館めぐり以外にも県立高校とのイベントの実施はあるのか。

○事務局（図書館長）

図書館めぐりについては、瀬戸高校は読書週間に図書室でのテーマ展示を一般公開していた。平成28年からは図書館と連携し、瀬戸高校の展示内容を図書館からも発信していた。

高校生ビブリオバトルは、大学コンソーシアムの連携事業として大学と実施していたが、国の「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」の中で、高校生は友人等、子ども同士で本を紹介したり、批評したりする活動が行われることが有効であると記載があった。すでに本市ではビブリオバトルを実施しており、高校生に発表してもらい、大学生には運営にまわってもらおうと考えた。

ビブリオバトルは平成27年から始め、高校生の参加は平成29年からである。高校との連携は瀬戸高校に熱心な先生がいらっしゃり、ぜひ、高校とも連携をとってほしいと言われ、市内県立高校に連絡をとった。平成28年から着々と進めており、もっとつながりをもって充実させてやっていこうというときにコロナになり休止した時間があったが、また今年度から始めた。これを絶やさないで引き続きやっていこうと思う。

○委員

これらのイベントを告知するにあたり、広報、ホームページがメインだと思うが、その他に何か方法はあるのか。

自分の周囲では広報もホームページも見ない人がいる。せっかく良い企画であるため何か別の方法があれば教えてほしい。

○事務局（図書館長）

イベント終了後に、イベントがあったことを知らなかったと言われることが多々ある。

広報、ホームページ以外では、Facebook や最近はじめた Instagram で紹介をしている。どのようなものであれば見てくれるか、知ってもらえるのかはみなさんのお知恵を拝借したい。

○会長

一昨年度、日進市での市政アンケートの中で一番使用している施設について尋ねさせてもらった。全世帯の数％にアンケートをとったが、一番使用している施設は市役所が 80%、次に高かったのが図書館で 35%、文化ホール 30%、体育館と公民館は 10%。日進市だけではなく、どこで調査しても同様の結果が出る。

つまり、市役所内で PR をすれば 8 割の人が参加する可能性がある。デジタル系広報によらないのであれば、紙媒体を市役所に置く等方法はある。どのターゲットにきてもらいたいかにより PR の方法は異なる。

市役所で掲示物を見ているかを調査したことがあったが意外にそれを見ていることが分かった。

イベントが子どもをターゲットとしているなら学校を通じて PR するのもよい。

○委員

先ほどの PR 方法の中に Twitter が入っていなかったが、Twitter でハッシュタグをたくさん付けて発信すると良い。Twitter を見ている人は多い。

○会長

本のリサイクル市は図書館友の会と共催している。他図書館では友の会が単独開催し、1 冊 100 円等、有料で開催し収益を図書館へ循環している。そのようなことは今後やったりするのか。

○委員

単独開催はやらない。

○会長

次の議事に移る。

（２）図書館利活用計画 令和４年度の実施について

○事務局（図書館長）

資料２、資料３に基づき説明

○委員

市民の立場から言わせてもらおう。ハード関係に④テラスの整備とある。藤棚で食事、学習している人たちが集会室や館内に砂を持ち込んでいるように感じている。その対策があると良いと思う。

○事務局（図書館長）

藤棚の下は山砂で、乾きが悪く靴底に付いたまま、館内を汚していることは承知している。すでに業者に相談し、天然芝を貼るよう手配をしている。

○会長

板橋区立中央図書館も公園があるため砂が入ってくる心配があった。公園から図書館に歩いて来るまでの間にスロープや風除室での泥除けマット等があり気になるほどの砂は入らないと言っ

ていた。

○委員

参考までにお聞きしたい。

市民への周知として、「これからの図書館を考えるミーティング」を実施されているが、参加人数と年齢層が分かれば教えてほしい。

○事務局（図書館長）

数字を持ってきてはいないが、7月の一般ミーティングは25名程度、小学生も来てくれたが、50代から70代が多かった。この小学生には子ども若者ミーティングへもお誘いした。

高校生ミーティングは、市内県立各高校の図書委員2名ずつで合計8名。

子ども若者ミーティングは小学生から高校生の15名。

○会長

このミーティングの中でも出ていたようだが、学生の集まる場所として、個人、グループで勉強できる場所がほしいとある。最近では大学ではラーニングコモンズをつくる大学が多い。

浦安中央図書館では図書館活動が日本で一番盛んだが、開架書架を減らしワークスペースを造った。その場所では話しをしても良いし、グループ学習等もできる。

また、子ども若者ミーティングでは工作するところがほしい、とあった。先日の図書館建築研究会でもこの話は出ており、図書館ではメイカースペースということが多い。元はアメリカのマサチューセッツ工科大学で、作ることから学べるのではないか、作るというその体験が学びになるのではと、メイカースペース、ファブラボというところからでき、その活動にいち早く飛びついていたのが北欧の図書館の人たちだった。北欧図書館には必ずメイカースペースがあり、ミシンが置いてある。あちらは公民館がないため、図書館がそのような場所を担っている。

日本でも最近では図書館内にメイカースペースが造られているが、使われている場面を見たことがない。それはなぜか。常駐している人がいないからだ。3Dプリンターがあっても、鍵が締まり、電気が消えている。みんながフリーに使えるスペースが造られれば良いと思う。

藤棚も気持ちが良いと思うが、屋外にあるため雨が降っていると使えない。

屋内にそのようなスペースを造ってあげるとよい。前段で話をしたが、参加した研究会ではメイカースペースについて議論が深まった。

改修の機会にはそのような議論も入れると良いのではと思う。

○委員

関連した話で、以前フィンランドのヘルシンキの図書館へ行った。非常にオープンな形で運営していた。ミシンのコーナーや、ゲームをする場所もあった。頭を使い発展させるという、新しい学習の方法をとっていた。老若男女がその場所を活用しており、日本の図書館のイメージとは違った。

大学図書館も変わってきており、南山大学の図書館は古い図書館だったが、昨年度と今年度で改修をした。外観はそのままであるが、中をリノベーションした。瀬戸市立図書館も参考にすると良い。大学の館長に話をすれば、見学もできると思う。

蔵書は瀬戸市立図書館の2～3倍あるが、蔵書も大事にしつつ、学生の居場所、フリースペース、ラーニングコモンズ、ディスカッションできる場所も造った。お金をかけずリノベーションした

ので参考にされるとよい。

○会長

エディターブログの取組みや、資料調達のプロセスを今年度変更をしたとして、瀬戸市内の本屋から購入し、装備は福祉団体の方で行っている取組みはとても良いと思った。

○委員

工作できるスペースは、一緒にできる人があれば、本を借りて、家でもやりたいという気持ちになるのでとても良いと思う。

○委員

高校生がスマホを預ける場所が欲しいという話しが高校生ミーティングの中であった。このようなことを実践できれば、高校生の間ですぐに広がり話題になる。良い取組みになると思う。

○委員

学校図書室の開館時間は時間制限があるが、公民館でも図書の貸し出しはしており、開館時間も長いので借りてもらえればと思う。

公民館利用者は60代から70代と年齢が高いが、高校生が外で話をしていたり本を読んだりしている光景を見かける。先ほどの藤棚の話にもあったが、青空の下が良いのかと感じた。また、藤棚の砂が館内に上がるとの話もあったが、外の空間も重視し人工芝等を植えると良いと感じた。

○会長

他に意見や質問がないようなので議事を事務局に戻す。

4 その他

議長から引き継ぎ、事務局が進行

○事務局（図書館長）

今後の図書館の運営の参考となる様々な意見をいただいた。

協議会の委員の任期は2年となる。役職等の変更がない方は来年度も引き続きお願いしたい。

来年度の第1回は7月以降とさせていただく。

次に、本館の改修工事について報告する。

12月に市が公表した中期事業計画において長寿命化工事として令和5年度設計、令和6年度改修工事ということで計画に挙がったが、その後、ご存じのとおり今期限りで市長が退任すること、次のように市長が予算大綱の中で説明をした。「新年度予算につきましては、骨格予算として編成し、政策的な判断を必要とする新たな施策事業については、原則として当初予算への計上を避けさせていただき、新しい市長にこれを委ねることといたしました。」

つまり、図書館の本館改修工事については新市長の判断に委ねられることとなった。

一度は計画に計上された事業であり、みなさまとともに作成した利活用計画に沿って、ハード面だけではなく、ソフト面でも進めており成果を上げている。今後もみなさまの力をお借りし、これらをPRし改修工事につなげていきたい。今後ともよろしくお願いする。

5 閉会

令和 4 年度第 2 回瀬戸市図書館協議会
次 第

日時：令和 5 年 2 月 2 7 日
午後 3 時～
会場：瀬戸市立図書館集会室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 図書館まつり（開催結果）について

資料 1

(2) 図書館利活用計画 令和 4 年度 of 取組み

資料 2

資料 3

4 その他

5 閉 会

第26回 図書館まつり 開催結果

読書週間（10月27日～11月9日）にあわせ、「図書館まつり」を開催した

イベント		内 容	日 時	場 所	結果等
1	映画上映会 『オードリー・ヘップバーン』 日本語字幕 50 分	上映後、感想などを参加者同士で伝えます。	10 月 19 日（水） 午前 10 時～11 時 30 分	図書館 1 階 集会室	16 名参加（申込 21 名） 付箋に感想を書いてもらい、職員が読み上げ、共有した。
2	尾張名所図会に描かれた瀬戸の昔と今 （瀬戸尾張旭郷土史研究同好会）	パネル展示	10 月 27 日（木）～ 11 月 23 日（水・祝）	図書館 2 階 市民ギャラリー	玄関展示にて関連本の展示を行った。
3	いい歯の日 ～あなたのお口は健康ですか？～	玄関展示と健康相談 11 月 8 日のいい歯の日にちなみ、歯科保健の推進のため歯・口の健康の維持・増進を図る。	10 月 27 日（木）～ 11 月 23 日（水・祝）	図書館 1 階 玄関展示	11/8 9～11 時 健康相談 59 名
4	キッズルームで遊ぼうよ！	子ども専用スペースで、親子で楽しく絵本を読む。毎日、読み聞かせを実施。	10 月 27 日（木）～ 11 月 2 日（水） 午前 9 時～午後 6 時 （最終日は午後 4 時まで）	図書館 1 階 集会室	読み聞かせ 77 名参加 （7 日間） 土日は未就園児（赤ちゃん）以外の参加あり
5	子ども一日司書	カウンターでの図書の貸出・返却や本のカバーかけなど、図書館の仕事を体験	① 10 月 29 日（土） ② 11 月 3 日（木・祝） 午前 10 時～午後 3 時	図書館	10/29 2 名参加 11/3 11 名参加 （感想）楽しかった。裏方の仕事の大変さが分かった。

6	高校生ビブリオバトル 2022	高校生がお薦めの本を発表し合い、参観者らが一番読みたいと思う本に投票し（チャンプ本）を決める。 特別審査員：作家の青山美智子氏	10月30日（日） 午後2時～3時30分	パルティセと4階 マルチメディアルーム	・参加者50名 （発表者6名、参観者27名、学生運営委員9名、プロジェクトメンバー5名、事務局3名） ・チャンプ本 「愛なき世界」「かがみの孤城」 （感想等）高校生の発表が、想像以上に良かった大学生に活動の場の提供できていることが良い 大学生が選んだ高校生にお勧めの本のセレクトが良い。アンケート満足度92% （課題）高校生の参加 特別審査員の招聘
7	本のリサイクル市（図書館友の会共催）	図書館の保存期限が過ぎた本を無料提供	11月3日（木・祝） 午前9時～午後5時	図書館1階 集会室	3,316冊を提供 2,165冊の引取り有 延べ501名来場、開場前に68名並んだ 友の会より4名
8	読み聞かせボランティアステップアップ研修 講師：「本・ひとしずく」 店主 田中 綾 氏	本の選び方を学び、ボランティアさん同士の情報交換や交流を深める	11月7日（月） 午前10時～11時30分	図書館1階 集会室	32名参加（申込37名） 読み聞かせの基本（職員） 田中さんによる本の紹介（60冊） ボランティアさんの活動報告 講座終了後、学校ボランティアが、図書館ボランティアグループに入会する、個人ボランティアが学校ボランティアに参加するなどの動きが生まれた。 いないいないばあ、おはなしたまてばこ、たんぽぽ、あゆみの会から復活の話有
9	絵本作家のトークショー 服部美法（はっとりみほ）さん 『おふくさん』『もりのちいさなはいしゃさん』など	作品誕生の秘話を伺います。	11月8日（火） 午前10時～11時30分	図書館1階 集会室	15名参加（申込18名） 作家本人による読み聞かせ、原画の展示 （感想）良い内容で、楽しめた。 時間配分が良かった。
10	図書館めぐり 高校の図書館に行こう （瀬戸高校）	市図書館 ギャラリートーク 瀬戸高校 テーマ展示「ジブリパークがやってきた」	11月2日（水） 午後2時30分～4時45分	図書館2階ギャラリー 瀬戸高校 図書館	8名参加（申込10名） ギャラリーにて、尾張名所図会の解説、永井陽子（瀬戸市出身の歌人）の展示紹介 マイクロバスにて瀬戸高校へ 企画展示見学、クイズに参加

図書館利活用計画 令和4年度の取組み

市民への周知、意見交換

- ① 図書館 HP、館内にて掲示にて周知
- ② 「これからの図書館を考える」ミーティングの開催
一般ミーティング(7/10)
(カフェ、スペースにゆとりのある空間、子どもが騒いでも良い空間、エレベーター)
高校生ミーティング(7/15)
(勉強するだけでなくポスター作りなどの作業が出来る場所、集中して勉強のできる環境、個別ブース)
子ども・若者ミーティング(8/5、10/29、11/3、3/18)
(動物と触れ合うところ、ボードゲーム、工作するところ、滑り台)

ハード関係

- ① 電動集密書架改修工事
- ② 外壁(陶壁画)落下防止工事
- ③ 下水道敷設工事
- ④ テラスの整備(キッチンカーの誘致)

ツール

- ① 電算システム更新(HPも含む)(10月)
「エディターブログ」、「瀬戸のトピック」のページを新設 資料3

ルール

- ① 資料の調達プロセスの見直し

ロール

- ① 市民サポーターの(2期生)養成
図書館エディター養成講座の開催
- ② スキルアップ講座の開催(本棚研修)

図書館ホームページ(トップページ)



エディターブログ



瀬戸のトピックス

